＜分かりやすい自主学習ノートを作ろう＞

○　１日１ページを目安に、毎日つづけて取り組む。

○　左上に、日づけを書く。

○　学習したことを小見出しにしてわくでかこむ。

**一人でできるよ！（きそきほんの学習）**

○　習った漢字の書き方や読み方を練習する。

○　習った計算問題の練習をする。

○　学習して分かった考え方などを自分の言葉でまとめる。

○　学習したことをふり返って、自主学習ノートにまとめる。

※　文字のけいこや、ドリルなどを活用しましょう。

**くふうできるよ！（はってん・主体てき学習）**

○　ふしぎに思ったこと、もっと知りたいことを調べて書く。

○　テストでまちがえたところをもう一度やって、できるようにする。

○　次の日に学習するところを見て予習をする。（高学年）

○　おうちの人や地いきの人(名人、お店、しせつ)にインタビューする。

**毎日できるよ！（けいぞく的な学習）**

○　教科書の音読をする。

○　好きな本を毎日読む(読書日記)－学校や地いきの図書館で本をさがしてみよう。

○　かんさつ・じっけん日記を書く。

○　図かんや事てん、じしょ、地図を手のとどくところにおいておき、きょうみがわくことや分からない言葉に出会ったときに見る。

**－いろいろな組み合わせを楽しみながら、**

**オリジナルノートを作ろう－**

**自主学習のおすすめメニュー**

**４年　名前**

学習習かん

時間の目安は、

学年×10分

（てい学年は＋10分）

分

**今月の学習の目ひょう時間**



できた日は、マス目をぬりつぶそう！

○　時間を決めてしよう。

時間（　　：　　～　　：　　）

○　場所を決めてしよう。

　　　　　場所（　　　　　　　　　　　）

○　テレビは消してしよう。

○　終わったら、次の日のじゅんびをしよう。

**家庭学習のやくそく**



スタート

**家庭学習がんばりカレンダー**

**おうちの人から**

(コメント)



１　宿題

２　自主学習

３　次の日のじゅんび

１→２→３のじゅんじょでしましょう。

自主学習に、じゅ業の予習やふく習を取り入れることで、毎日のじゅ業がより分かりやすく、楽しくなります。

**家庭学習とは**

＜おうちの方へ＞

家庭学習には、次のような意義があります。

１　学習の**習慣**が身に付きます。

２　学習した日に復習することで、**理解**がより確かなものになります。

３　毎日続けることで、**習熟**を図ることができます。

４　**興味関心**の芽が育まれます。

**『継続は力なり』　～環境を整え、子どもの可能性を共に伸ばしましょう～**

がんばっているね

そのちょうし！

ゴール